

会社説明会資料

2010年9月8日



目次

■ 会社紹介

■ セブン銀行の強み

■ 経営戦略

基本情報	本社所在地	東京都千代田区丸の内1-6-1
	主要業務	ATM事業／金融サービス事業
主要データ (2010年3月末)	純資産額	1,099 億円
	資本金	305 億円
	ATM台数	14,601 台
	有人店舗	6 店
	従業員	329 人

設立のコンセプト みんなのATM

- いつでも** 24時間365日
- どこでも** 日本全国
- だれでも** 国内約560の提携金融機関
海外発行カード
- 安心して** 衆人環視、高セキュリティ

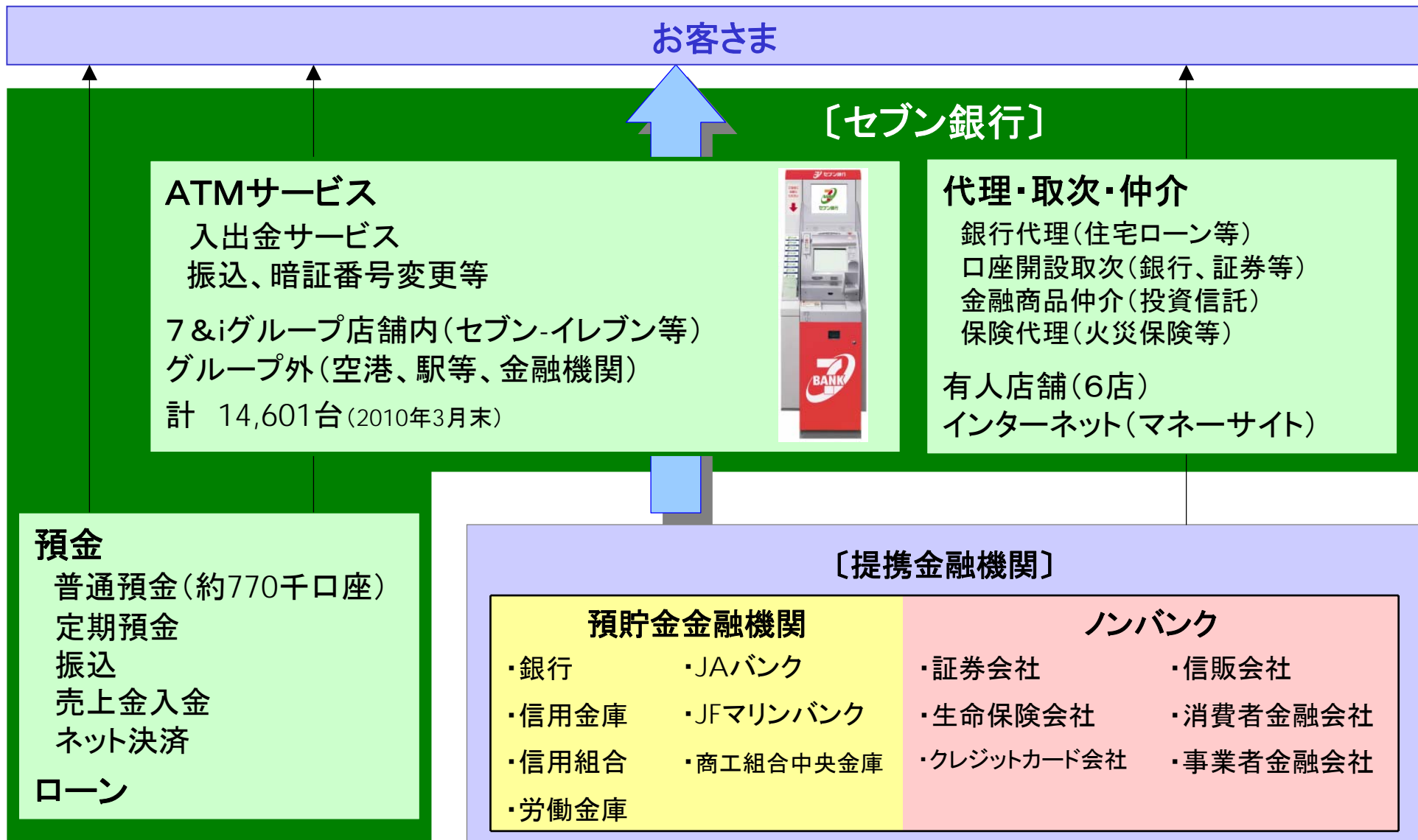
- 沿革**
- 2001年 4月 アイワイバンク銀行設立
 - 2005年10月 セブン銀行に社名変更
 - 2008年 2月 ジャスダック証券取引所上場

主要株主(2010年3月末)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
(株)セブン-イレブン・ジャパン	353,639	28.98
(株)イトーヨーカ堂	146,961	12.04
(株)ヨークベニマル	52,400	4.29
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー	46,246	3.79
(株)ライフフーズ	30,000	2.45
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	25,617	2.09
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー	23,684	1.94
サジャツプ	17,897	1.46
日本トラスティ・サービス信託銀行(信託口)	16,102	1.31
(株)三井住友銀行	15,000	1.22
第一生命保険相互会社	15,000	1.22

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
7&i HD関連企業	583,000	47.78
金融機関	169,929	13.92
金融商品取引業者	14,586	1.19
その他法人	76,352	6.25
外国法人等	255,095	20.90
個人・その他	121,065	9.92

- 注1 持株比率は小数点第3位以下切捨て
- 注2 橙色の網掛けは7&i HD関連企業
- 注3 その他法人には7&i HD関連企業含まず



A銀行のお客さま

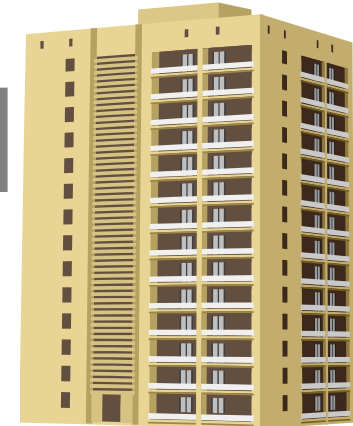


A銀行画面



ATM受入手数料

A銀行



ATM利用手数料
(口座保有銀行が決定)

お客さま(利用者)のメリット

- 時間・場所の利便性
 - 24時間365日営業するコンビニ店舗内
 - 全国的なネットワーク、ほとんどのカードが使える
 - 使い慣れたいつもの画面
- 安心・安全

ATM提携金融機関のメリット

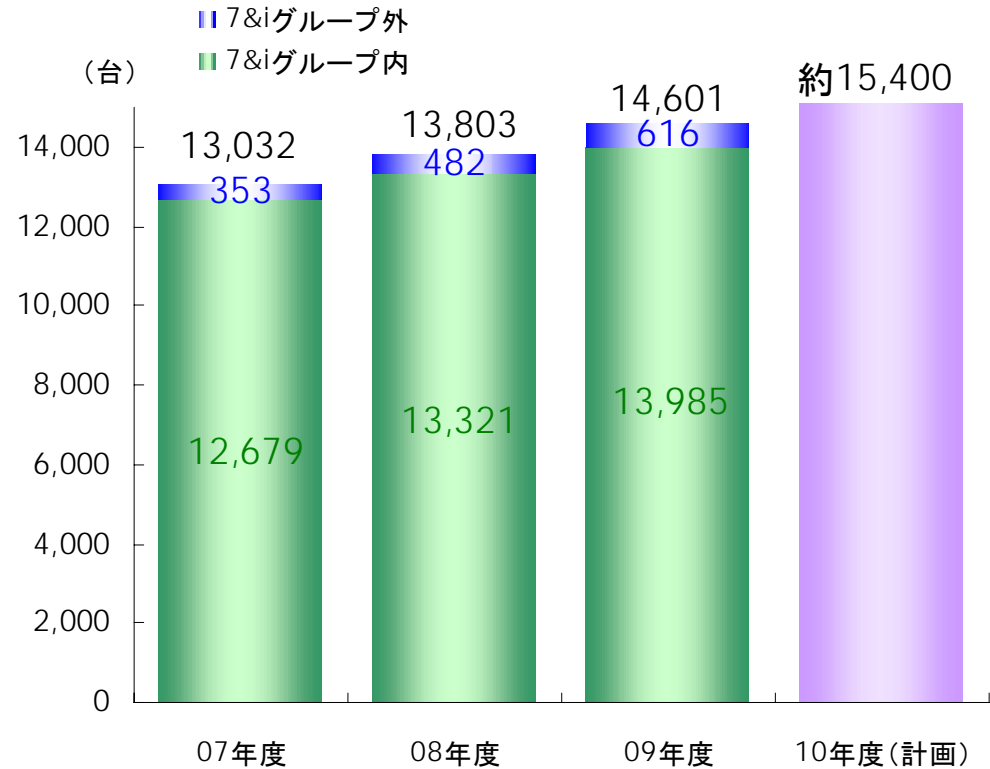
- 自行ATMと同様に活用可
 - ATM利用手数料はそれぞれの銀行戦略で決定
 - 自行優遇制度の一環として活用
 - 自行ATM同様の画面等を提供
- 既往ATMネットワークのバックアップとして活用可
- 自行ATMの維持メンテナンス・資金調達コスト削減可

提携金融機関数

	2010年 3月末
銀行	97
信用金庫・信用組合	387
労働金庫	13
JA・JF・商工中金	3
証券・生保	16
その他金融機関 (消費者金融、クレジットカード会社等)	41
合計	555

注 「セブン銀行」は提携先数には含まず

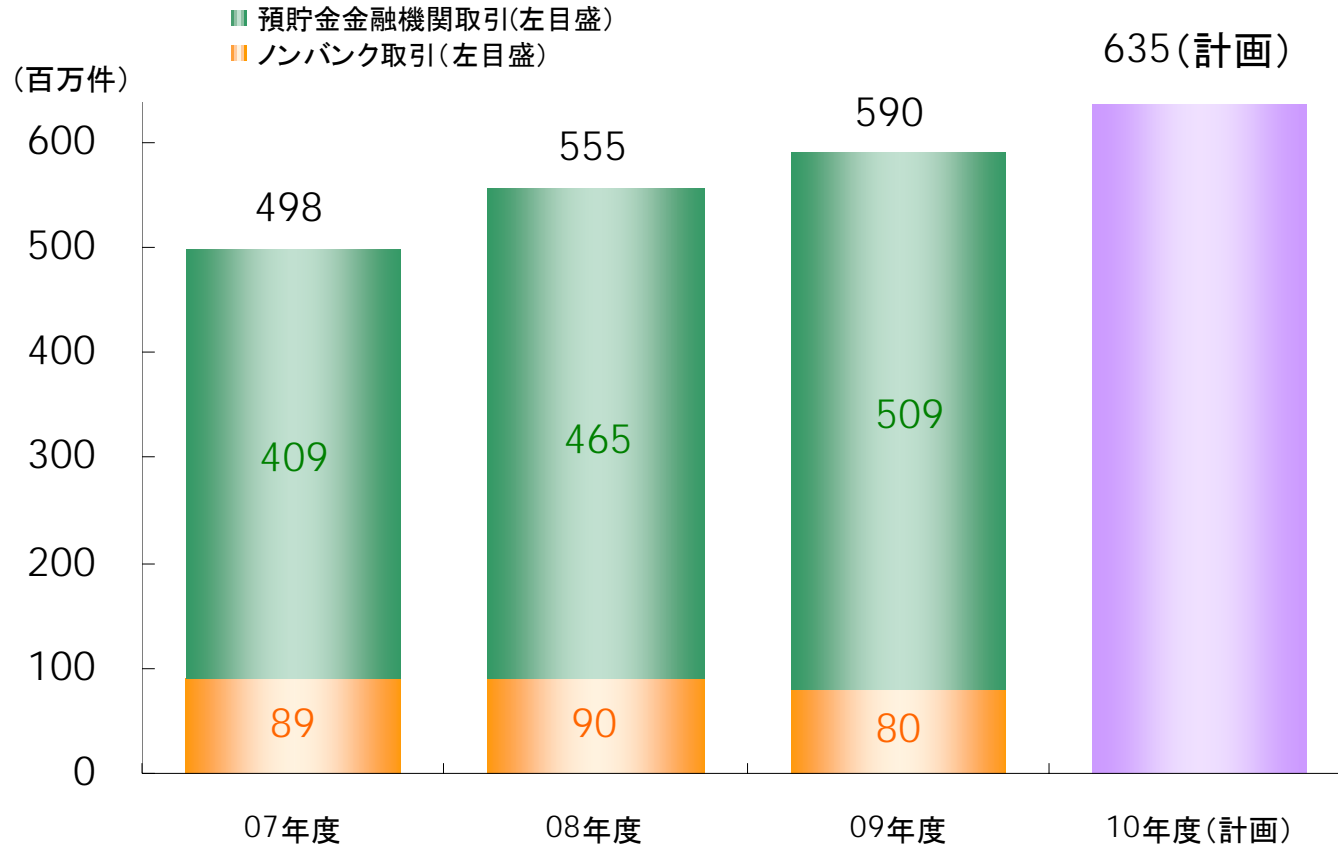
ATM設置台数の推移



主な7&iグループ外設置先

証券会社等	空港	駅・高速道路
商業施設	ホテル	病院

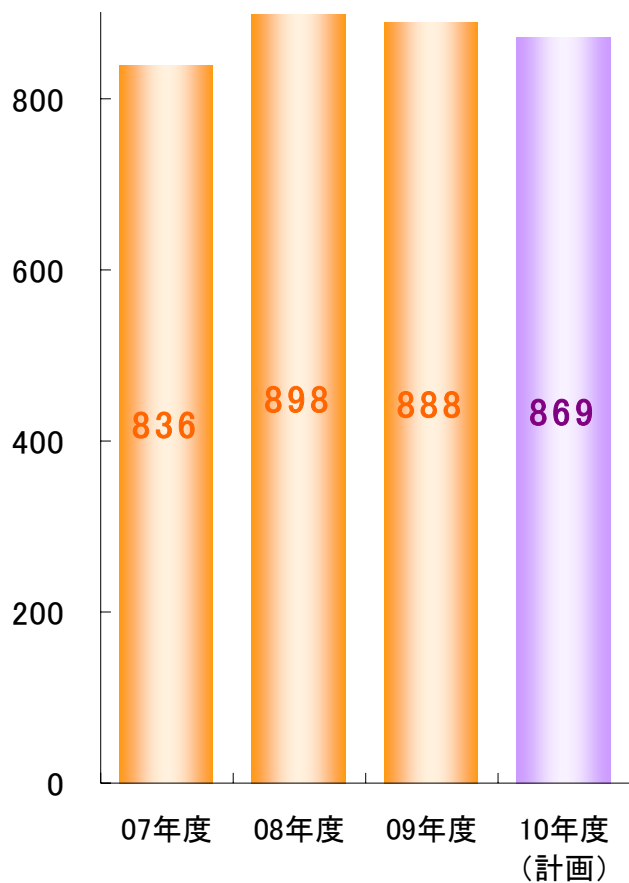
ATM総利用件数の推移



注1. 平均利用件数、総利用件数は残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更を除くベース
 注2. 単位未満切捨て

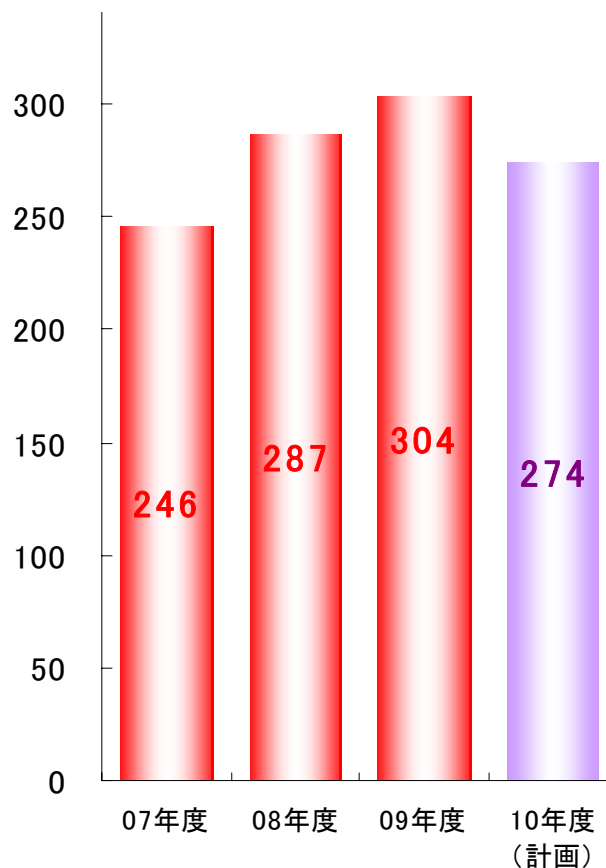
経常収益

(億円)



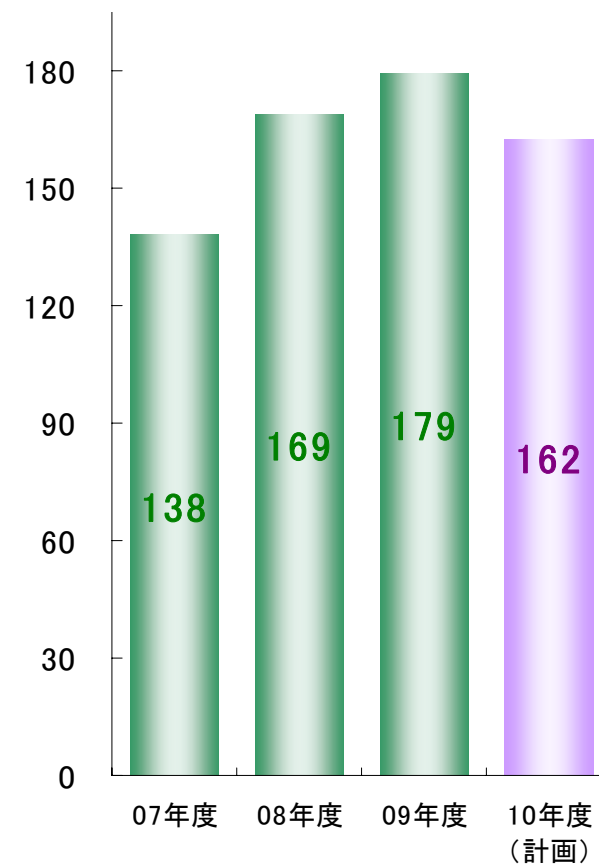
経常利益

(億円)



当期純利益

(億円)



全国展開する巨大なネットワークと事業基盤

- 24時間365日利用できるセブン-イレブン店舗内の他、駅や空港など7&iグループ外にもATMを拡大。全都道府県に展開を実現。
- 日本国内のほとんどの金融機関カードや海外発行カードの利用が可能。
いつでも、どこでも、だれでも安心して使えるATMを目指した取組みにより、利用件数は着実に増加。

ATM設置台数

14,601台
(10年3月末)

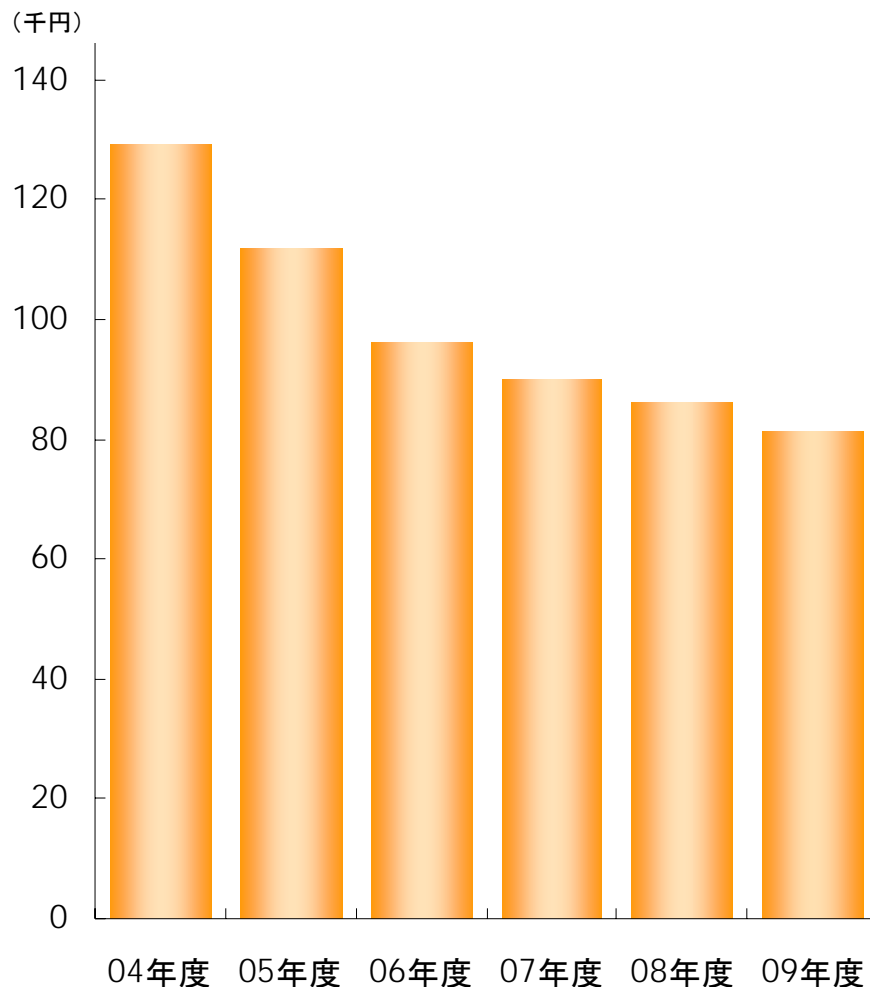
設置エリア

全国47都道府県

提携金融機関数

555金融機関
(10年3月末)ATM1日1台当たりの
平均利用件数114.4件/台/日
(09年4月～10年3月)ATM1日平均
利用人数約161万人
(09年4月～10年3月)

1台当たりの月間業務委託費



注. 業務委託費 ÷ ATM稼働台数

効率性の向上を求めて

- 台数増によるスケールメリット
- 05年度からはより効率的なATMへ移行

- ・ 取引処理速度の向上
- ・ ATM設置場所毎の現金ニーズを分析し、それに最適な現金格納庫の組み合わせを選ぶことで、現金交換回数を削減し、経費抑制を実現。
- ・ 第2画面を導入して紙媒体を廃止

(1台当り月間現金交換回数)

04年度	約3.5回/台
09年度	約1.7回/台

- 安定的な預金が着実に増加
- 高格付を活かして、より長期の社債を低利調達

財務健全性と高い信用力

- 単体自己資本比率(国内基準)
49.58%

- 格付

S&P AA-(長期発行体)

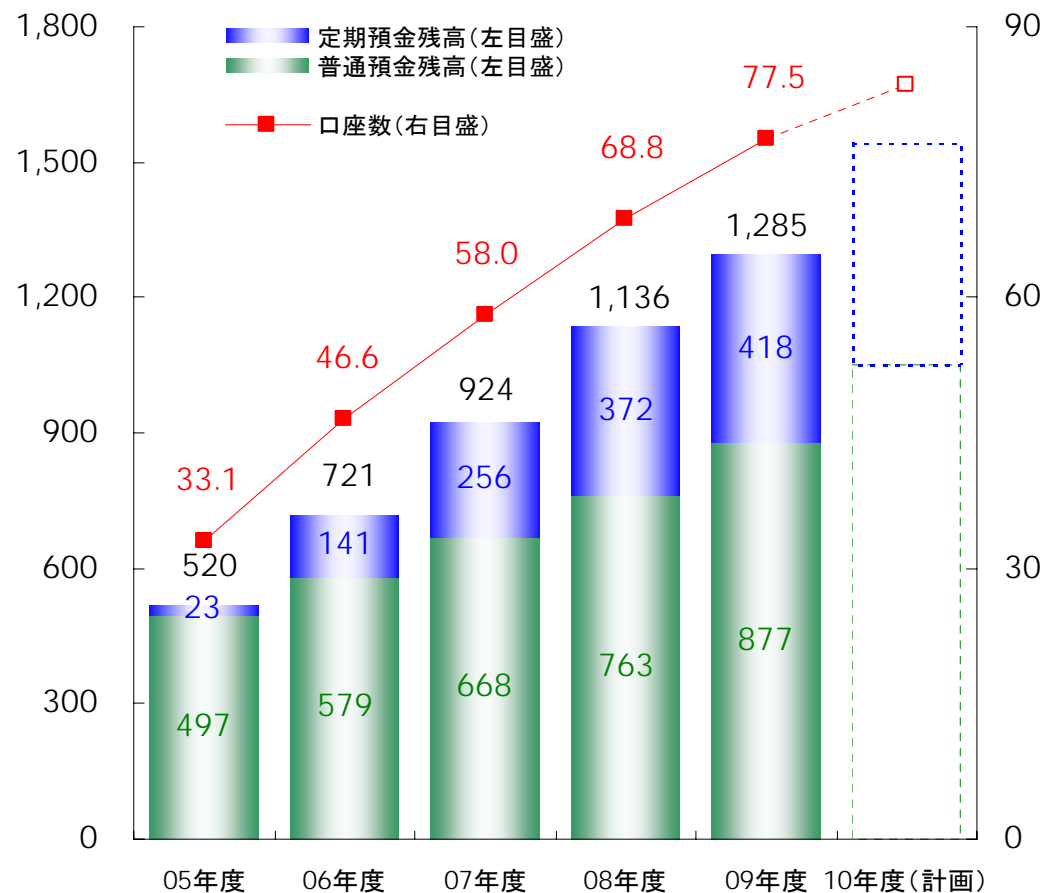
R&I AA (発行体)

(2010年3月末現在)

セブン銀行口座(個人)の状況

(残高、億円)

(口座数、万口座)



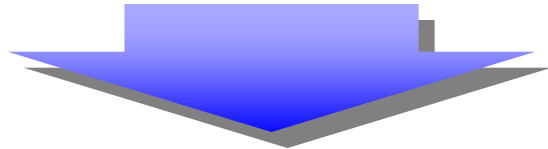
注 残高・口座数は年度末の計数

ATM事業の更なる強化

ノウハウ・インフラを活用した
新事業の創出

持続的な成長

厚みのある収益構造の確立

- 
- ◆2012年度末 ATM台数17,000台(うち7 & iグループ外1,700台)
 - ◆2010年度は減収減益となるが、翌2011年度には2009年度の利益水準を回復し、増収増益基調へ。

認知向上

- ATM設置場所での告知強化
- 提携先との告知協働

セブン-イレブン来店客1万人調査結果(2009年11月実施)

約4割が当社ATM利用経験無し

そのうち約6割は「理由無し」「誤解*」に基づく未利用

設置店舗等での効果的な告知で
さらなるユーザーの獲得を目指す

- * 主な誤解例: ①手数料無料で使えるのに手数料がかかると思っている
②実際は利用可能な提携金融機関のカードを保有しているが未提携と
思っている

設置推進

- 設置場所開拓推進体制の強化
金融機関、警備会社、デベロッパー等と連携強化
- 金融機関からの受託・肩代わり本格展開
- 新設置形態
セブン-イレブンや金融機関の閉店跡地に独自出店

2010年7月 直営ATMコーナー開設(新宿・新橋)



- ◆ 当社の効率的・高品質なオペレーションノウハウ、多くの提携先と接続するATMネットワークと決済機能を活用した新事業の創出

ローンサービス

海外送金サービス

事務受託
例) 不審取引検知 等

海外展開の検討

等

ローンサービス(2010年1月25日開始)

◆商品性

対象者	当社普通預金口座保有者
貸出上限	10万円
金利	15%
保証会社	株式会社アコム(100%保証)

◆利用状況(2010年6月末時点)

契約件数	4千件
残高	242百万円

貸金業法改正(2010年6月18日)後の
個人ローンマーケットの状況を見ながら
慎重かつ堅実な拡大を目指す

海外送金サービス(2010年度開始予定)

◆本サービスの狙い

- ・強みを活かした便利な海外送金サービスの提供
～外国人労働者等の本国への仕送り
日本人の留学中の家族、友人等への送金

◆市場規模 10百万件/年(概算・推計)

当面はマーケットシェア1割獲得を目指す

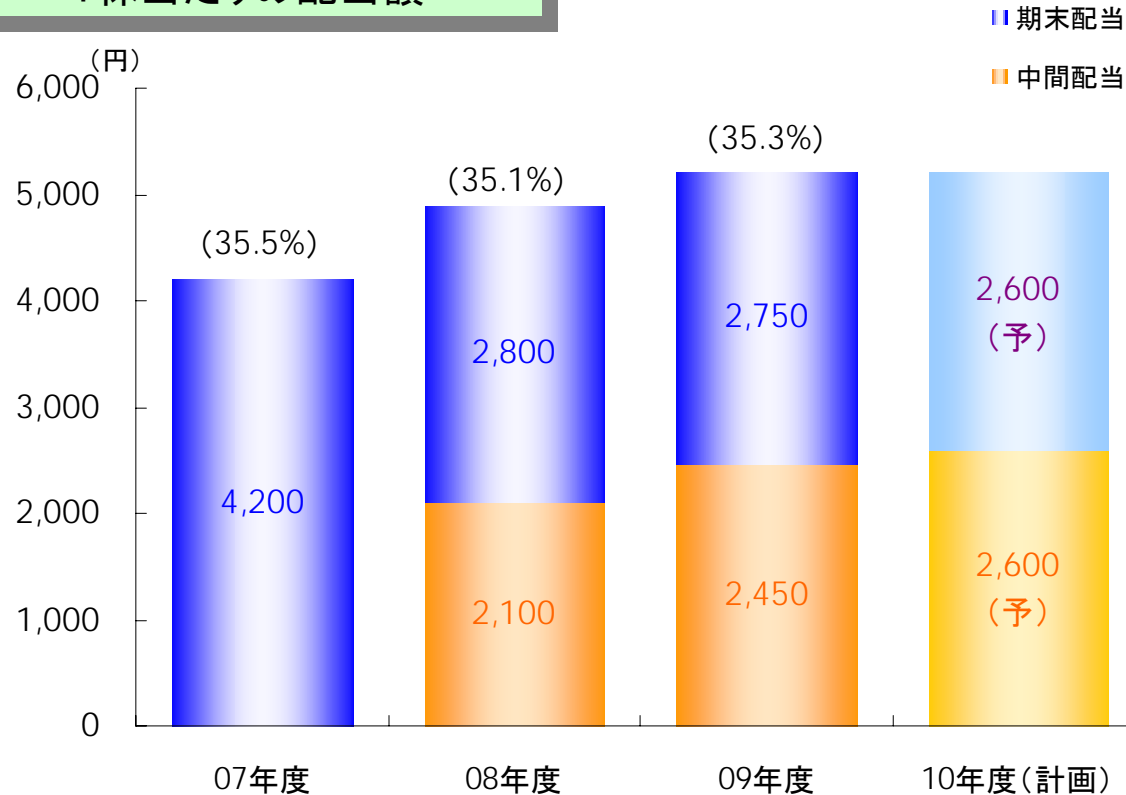
当社サービスの特徴

1. 原則24時間365日送金可能
2. 全国14,600台以上のATMで送金可
3. 安価な手数料
4. 受取人は銀行口座なしで受取可
5. 当社口座開設と受取人の事前登録が必要
(不正送金を排除するため)

注)ATMでのサービス取扱い開始は2011年度を予定

安定配当の実現に努力し、配当性向は最低35%を維持

1株当たりの配当額



注1. ()は、配当性向

注2. 08年度から、中間・期末の年2回配当実施

本資料には、株式会社セブン銀行の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しています。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他ATM事業及び金融サービス事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。